

Rotary



国際ロータリー第2840地区
高崎北ロータリークラブ
DISTRICT 2840 ROTARY CLUB OF TAKASAKI NORTH



題字 秋葉猛 君

クラブ会報 No. 20 2023年6月14日(水) 第2578回例会

2022-2023年度

会長 堤 謙治

幹事 萩原 正弘

例会 毎週水曜日 12時30分

例会場 ホテルグランビュー高崎

事務局

〒370-0815 高崎市柳川町70 ホテルグランビュー高崎

TEL027-330-6060 FAX027-330-6061

E-mail takakita@k1.wind.ne.jp URL http://takakita-rc.org

編集

公共イメージ委員会

事務局員

横尾 真実

クラブテーマ「友情の輪を拡げて豊かな楽しいクラブライフを送ろう」

2022-2023年度 R I テーマ



本日のプログラム

本日のプログラム

クラブ協議会 (役員・委員長退任挨拶)

第2574回 例会報告 第2週 5月17日(水)

来訪者紹介 堤 謙治会長

国際ロータリー第2840地区第3分区ガバナー補佐

関口 俊介様 (高崎RC)

高崎北RC海外友好クラブ記念奨学生

山口 愛結さん

大角さくらさん

幹事報告 萩原 正弘幹事

5月31日11時30分より高崎市文化センターでシンフォニーと合同清掃例会があります。

作業しやすい格好に

ロータリークラブのジャンパーを着用の上参加をお願いします。



委員会報告

ニコニコボックス報告 SAA

◆RID2840第3分区ガバナー補佐

関口 俊介様 (ガバナー補佐訪問最終回です。1年間お世話になりました)

◆堤 謙治君 ◆萩原 正弘君

(関口ガバナー補佐、あと少しがんばって下さい。本日は来訪ありがとうございます)

◆樋口 哲雄君 (山口さん、大角さん、卓話楽しみです)

◆高山 秀男君 (久しぶりです。生きています。よろしくお祈いします)

◆高山 秀男君 (5月誕生日祝)

◆高山 秀男君 (5月結婚記念日祝)

◆高野 由博君 (ラッキー賞)

ラッキー賞抽選及び一言卓話 高野由博君

当選5回目です。毎回引いているのが結果につながっていると思います。昨日も釣りに行きタイが沢山釣れました。めでたい。遊ぶと目覚めも良く仕事ができると思いました。



お楽しみボックス報告 豊泉 洋一君

今週末の記念講演会ですが話をすれば行きたい方が集まりますが周知が足りないようで高崎北ロータリーの席に残席があります。まだまだ参加可能ですので是非皆さんご参加をお願いします。講演会の成功を祈って全員がチャリンチャリンでお願いします。



ガバナー補佐スピーチ

国際ロータリー第2840地区

第3分区ガバナー補佐 関口 俊介様

毎度温かく迎えていただき本当にありがとうございます。早いもので昨年8月に最初に訪問してガバナー公式訪問前後2回ずつという事で今回が5回目最後の訪問となりました。思い起こせば高崎北RCは公式訪問以外で一番お邪魔していると思います。釣りクラブの夜、55周年記念式典、6ロータリーの合同新年会、グランビューでやっている3ロータリークラブの合同夜間例会もあり9回皆さんとお会いできました。1年間ありがとうございました。



卓話 高崎北RC海外友好クラブ記念奨学生 山口 愛結さん

皆さんこんにちは。私は奨学生の山口愛結と申します。出身は宮城県で高崎経済大学の進学を機に高崎へ越してきました。今回は自己紹介の卓話と言うことで、私のこれまでの経験で印象に残っていることを簡単にではありますが紹介致します。

まず私は、宮城県の登米市という、県内で有数の米所で生まれ、10年間過ごしました。



幼少期は体調を崩しがちで、記憶に残っているのは、どれも病院のベッドで点滴しているものです。何度も病院へ足を運び、6歳の頃の検査で原因が発覚し、手術をしてからは滅多に体調を崩さない健康体になりました。

小学2年生で岩手宮城内陸地震を経験しました。前日に避難訓練をしていてまさか次の日に大きな地震が起こると思わず、驚いたことを覚えています。地震後すぐ外で友達と遊んでいたのですが、そのときに余震が起きていたらしく、意外と気付かないものだと思います。

小学4年生のときに、父親の転勤で、父の実家がある石巻市へ引っ越しました。転校先の小学校は生徒数が少なく、私の同級生も10人程度でした。はじめは緊張していたのですが人数も少なく優しい人たちばかりだったのですぐになじむことができ、楽しい日々を過ごしていました。

また、同じ年には東日本大震災も経験しました。私はそのときコンビニに居たのですが、突然のことで頭が真っ白になりその場に立ち尽くしてしまい、先に外へ出ていた母親に声をかけられるまで、ものが崩れ落ちるさまを見つめていました。避難訓練を重ねていても実際に経験すると動けないものだなと感じました。

中学校へ進学してからは部活動に明け暮れました。ソフトテニス部だったのですが、毎日練習があり先生の指導も厳しくつらい日々でしたが、仲間に恵まれたおかげで引退まで駆け抜けられました。

高校では中学時代の反動から、休息を大事にしました。部活動も活発なところではなく、ゆるく行っていたため、好きなことをして過ごすことができました。また、中学生の時に見ていたアニメの影響から日本史にはまり、日本史だけは積極的に自主学習し、レジュメも自分で作るくらい没頭していました。

高校卒業後1年間の浪人生活を経て高崎経済大学へ進学しました。4月に入学予定

でしたがコロナの影響で約1ヶ月大学生生活のスタートが遅れ、すべての講義がオンラインだったため地元に残り講義を受けていました。2年生になると共に一人暮らしをスタートさせ、サークルにも所属し、かけがえのない友人と出会うことができました。今は、就職活動を進めながら、時に県内外へ遊びに行ったりして充実した日々を過ごしています。

大角さくらさん

海外友好クラブ記念奨学生の
大角さくらと申します。



自己紹介をします。
現在20歳、今月末で21

歳になります。愛知県出身で大学進学を機に群馬県に引っ越してきました。現在は高崎経済大学経済学部の3年生です。愛知県で18年間一宮市に住んでいました。高校卒業と同時に母が碧南市に引っ越し実家は碧南市になりました。2002年5月に姉、弟とともに三つ子として生まれました。2021年3月に県立一宮西高校を卒業しました。

ゼミ活動についてです。ゼミではディベートと討議活動をしています。一人一人が気になったことをインスタグラムにあげて皆さんがどんなことを考えどんなものに興味があるのかを測っています。その中で私は知的財産について学んでいます。なぜ経済学部の私が知的財産という法学を学んでいるかということ、私の指導教官の「知識としての法律は伝家の宝刀になる」という言葉をもとに法律という知識を持っているという事で自分を守る、自分のこれからを助けるという事でどんな人でも法律の知識を持つておくべきだと考え学んでいます。また経済とは競争の社会なので、だからこそルールを学び進めていくことが重要だと考えています。

知的財産に興味を持った理由として私は高校3年生でコロナ渦に直面し、そこでライブ

ハウスや美術館などが閉鎖や閉所になりました。その一方でその活動がオンラインに移行していきました。オンラインでの美術鑑賞や無観客でのライブ配信が増えました。それはとても面白い流れだと思いつつ同時に動画が無断でアップロードされてしまうというような問題もあることを知り、どうやったら問題が解決できるのか、アーティストの権利が守れるのかという事に興味を持ち知的財産について学ぶことにしました。

企業の特許や実用新案を申請する過程にはどんな企業の考え方、行動があるのかという事にも関心がありますので、皆様の会社で勉強させて頂ける機会がありましたら是非よろしく願いいたします。

奨学生として選んでいただいたと同時に高崎北ローターアクトにも入会させて頂きました。ローターアクトではボランティア活動や他のローターアクトとの親睦を深める活動をしています。

これまでの活動としてたかさき能の活動に参加しました。能を観るということ自体なかなか経験することがありませんし、文化の振興にかかわれるというのは非常に素晴らしい機会となりました。自分でも文化振興にかかわる仕事をしていきたいと思います。また、ローターアクトの年次大会にも参加しました。地区内外のアクターの皆さんの活動を知る機会になりました。素晴らしい活動をしているアクトの話を聞いてとても刺激になりました。

【出席報告】

会員数	67名
会場出席会員数	33名
リモート出席会員数	1名
当日出席率	53.97%

【食事状況】

食事余り	5食
------	----

※食事のムダをなくすために、出欠・食事有無の連絡にご協力をお願い致します。

	ニコニコBOX	お楽しみBOX
本日の合計金額	15,000円	4,506円
累計金額	607,000円	48,786円

創立55周年記念講演会

日時 2023年5月20日(土) 15時～16時半

場所 高崎市文化会館 大ホール

講師 タレント中山秀征氏

講演テーマ 「夢を追いかける人生
～子供の夢・親の想い・親子の絆」

記念講演会は、第2840地区のロータリークラブ・ローターアクトクラブの関係者25名、一般参加者270名、高崎北ロータリークラブ50名の約350名が参加しました。

ロータリー活動の公共イメージ向上の一環も踏まえて、一般参加者の募集には応募専用ホームページを開設しロータリー活動についての広報と、講演会当日には一般参加者に向けて当クラブをはじめ国際ロータリー・第2840地区のロータリー活動のチラシの配布も行いました。

堤謙治会長挨拶

ロータリーという団体をご存知ない方々もいらっしゃると思いますので、少しのお時間でご紹介をさせていただきます。



ロータリーは、1905年に米国シカゴで創設され、110年以上、さまざまな職業をもつ人々や市民のリーダーである人々が「世界を変える行動人」となり、その経験と知識を生かして、平和の推進、疾病との闘い、水と衛生の改善、母子の健康推進、教育の支援、地元経済の成長、環境の保護、などの活動分野を重点に取り組んでいます。

ロータリークラブの会員はロータリアンと呼ばれ、それぞれの地域社会で社会奉仕活動や人道的活動などに貢献しています。世界の200を超える地域に35,500のロータリークラブがあり、140万人近いロータリアンがいます。この群馬県には、45のロータリークラブ

があり、2000人を超えるロータリアンがいます。

私たちロータリーの使命は、地域社会が抱える問題の単なる傍観者ではなく、自ら行動する責任があると考え、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

本日の講演会は、藤岡市出身の中山秀征氏に講演をお願いし、ご自身が幼少の頃、芸能界に憧れその夢を実現し、芸能界でご活躍されながらご結婚・四人のご子息の子育てに両立されているご努力などをお話していただきますので、子育て中の方々へ、また、若い世代の方々への参考になれば幸いです。

今後ともロータリー活動へのご支援ご協力を賜りますようお願い申しあげ開会のご挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

講師 中山秀征氏

講演の冒頭、講師が上毛かるたの「ち」の上の句を言い、下の句を観客に問い、「160万」「170万」「200万」の声から、講師と参加者との一体感をつくる見事なトークから講演が始まりました。参加者は、高齢の方から小学生まで老若男女さまざま、講師は、講演台の前に立ち観客に寄り添うスタイルで、参加者を観察して講演を進める素晴らしいテクニックをみせてくださいました。

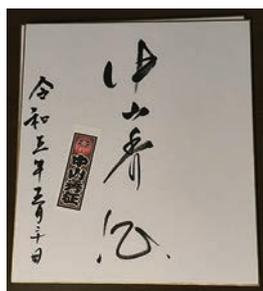


講演テーマに沿い、講師自身の子供のころに芸能界を夢みて、器械体操をしたり児童劇団で学んだ経験を述べ、自身の4人の子供たちの夢を親がサポートできるように見守っていることも紹介し、



「ああしろ、こうしろ」ではなく「なにをすればよいかを考えさせる」よう心配しながらも子供の成長を楽しんでいることも紹介されました。

1時間ほどの講演の後、観客の小学生、女性からの質問にも軽快なトークで答え、質問者に記念のサイン色紙を贈呈しました。最後に、観客と一緒に「シューイチ」ポーズで記念撮影をして、記念講演会を閉会しました。



【出席報告】

会員数	67名
会場出席会員数	33名
当日出席率	51.56%

地区研修・協議会

日時 2023年5月21日(日)

場所 利根沼田文化会館



清掃奉仕活動例会(高崎シンフォニーRC合同例会)

日時 2023年5月31日(水) 11:30~

高崎文化センター内緑地

今年は高崎シンフォニーRCと合同で、また、少林山達磨寺のやるベンチャー中学生も参加しての清掃奉仕活動例会となりました。当日は、例年に比べ草も少なく月桂樹にも虫がいなく、天候も薄曇りで暑くなくみなさんせつせと清掃をしていました。



【出席報告】

会員数	66名
会場出席会員数	26名
当日出席率	42.62%



弔 辞

秋葉さん、あなたの突然の訃報に接し、私はただ呆然とするばかりです。秋葉さんのような偉大な先輩を失うことはクラブの成長を期す大事な時にあって、誠に痛恨の至りであります。ここに深く哀悼の意を表しますとともに高崎北ロータリークラブ会員一同、ご遺族の皆様にご心からのお悔やみを申し上げます。

秋葉先輩は1968年に高崎北ロータリークラブが創立された時のチャーターメンバーであり、1983-1984年度の副会長として、また1986-1987年度では会長としてクラブのために活躍されました。今年度は当クラブが創立55周年を迎え4月15日の記念式典、そして今月20日に記念事業としての中山秀征氏の講演会が終わり来月のクラブ内での慰労会にお見えになれるかな、と思っていた矢先でした。

秋葉先輩はまさに当クラブの生き字引として活躍されました。

2012年にはポールハリスフェロー3回目、また第4回の米山功労者マルチプルでもあられ、多額のご奉仕もなされました。

私と秋葉先輩とは私が高崎北ロータリークラブに入会して以来15年のお付き合いですが、例会時ではオウあんたはさーという風に我々後輩にも気さくに声をかけてくださり、昔のクラブでの事とかを若手会員に話され、また夜間例会では常に赤ワインをたしなんでいらっしやったことを思い出します。

ひょっとしたら今頃は昔のロータリーのお仲間と赤ワインを飲んでらっしゃるかもしれませんね。

来月の55周年のクラブでの慰労会で一

緒に赤ワイン飲みたかったです。

これからはわれわれ後輩が秋葉さんたち偉大な先輩方が作られた高崎北ロータリークラブの礎をしっかりと守っていきながら、クラブ創立60、70年と続いていく過程を見守ってください。

我々後輩会員たちも精一杯クラブの発展に全力を尽くすことをお誓い申し上げ私のお別れの言葉といたします。

令和5年5月27日

高崎北ロータリークラブ第55代会長

堤 謙治

次回例会予告

6月21日（水） 年度末夜間例会

点鐘 18時30分

場所 ホテルグランビュー高崎